

## 地域活性化雇用創造プロジェクトの採択について

【担当省庁：厚生労働省】

京都府では、「戦略産業雇用創出プロジェクト」及び「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用し、ものづくり産業や観光関連産業が求める人材の育成・確保と、中小企業の新事業創造や付加価値向上に向けた支援に取り組んでいるところであるが、厳しい国際競争や労働力人口の減少といった状況の中、活力ある多様な産業群の育成や、高い技術を有する中小企業の人材確保が重要な課題となっている。

については、業種や分野に応じたAI・IoT人材を育成・確保し、京都の中小企業の高い技術とマッチングさせることで、産業の高度化・効率化や生産性向上を図るため、平成31年春に完成予定の「京都経済センター」（仮称）など京都の産業振興拠点を活かし、府内大学や成長分野にチャレンジする企業グループと連携しながら、「人づくり」と「産業づくり」を一体的に推進する京都府の取組について、現在募集中の「地域活性化雇用創造プロジェクト」において採択していただきたい。

京都府  
の担当課商工労働観光部 総合就業支援室(075-682-8912)  
人づくり推進課(075-414-4872、075-414-5105)

### ■概算要求 【厚生労働省】

- ▶ 地域活性化雇用創造プロジェクト 53億円（平成30年度予算49億円）  
産業政策と一体となった安定的な雇用を創出することで、地域の雇用の安定、能力開発を推進し、地域における生産性の向上や経済的基盤の強化を図る。

### ■京都府の申請のポイント

- ▶ 施策展開の方向性
  - ・産学公連携により、業種・分野に応じたAI・IoT活用プロジェクトを形成し、企業ニーズに応じたAI・IoT人材の育成・確保から労働生産性の向上、産業の高度化・効率化までをトータルに推進
  - ・京都の主要産業である「ものづくり産業」及び「観光産業」を支援対象分野とし、他の幅広い分野への成果の波及・拡大を図る。
- ▶ 申請スケジュール
  - ・募集要項発出：平成30年10月15日
  - ・募集期限：平成30年11月30日
  - ・採択決定通知の発出：平成31年2月下旬（予定）

### ■京都府の取組実績

- ▶ 「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト(セカンドステージ)」  
（平成28～30年度、「戦略産業雇用創出プロジェクト」を活用）  
ものづくり産業を中心に中小企業の付加価値向上と人材の育成・確保を支援
  - ・雇用創出：目標3,000人 実績4,461人（平成30年9月末現在）
  - ・ファーストステージ（平成25～27年度）  
雇用創出：目標2,000人 実績3,735人
- ▶ 「観光産業正規雇用化促進事業」（平成28～30年度）  
（「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用）  
観光関連産業を支える人材の育成・確保を支援
  - ・正規雇用創出：目標500人 実績802人（平成30年9月末現在）

### ■京都府の雇用情勢

	年度平均					30年								
	25	26	27	28	29	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
京都の有効求人倍率(倍)	0.94	1.06	1.20	1.35	1.53	1.56	1.56	1.62	1.58	1.55	1.57	1.56	1.57	1.56

※京都労働局 府内雇用失業情勢（平成30年9月分）